

■ 学習用PC初期設定マニュアル

○ 概要・説明など

購入した学習用PCを初めて起動すると、Windows11の初期設定が開始されます。
初期設定はインターネットに接続した状態で、画面に表示される内容に従って行います。

初期設定にはMicrosoftアカウントが必要になります。
個人のMicrosoftアカウントをお持ちの場合は、ログインIDとパスワードを事前にご用意ください。
個人のMicrosoftアカウントをお持ちでない場合は、初期設定時に作成することができます。

※PCの出荷時期や機種によっては、手順以外の画面が表示される場合があります。
その場合は表示に従い初期設定を行ってください。

○ 手順書更新履歴

手順書作成日	2024/11/21	作成	学術情報センター工手の泉	新規作成
手順書更新日	2025/12/03	更新	学術情報センター工手の泉	文言・画像の修正
	2026/01/13	更新	学術情報センター工手の泉	手順1-12.追記
	2026/10/16	更新	学術情報センター工手の泉	Win11 26H2用に更新

目次

■ 学習用PC初期設定マニュアル	- 1 -
○ 概要・説明など	- 1 -
○ 手順書更新履歴.....	- 1 -
【1】PCの初期設定方法	- 2 -

【1】PCの初期設定方法

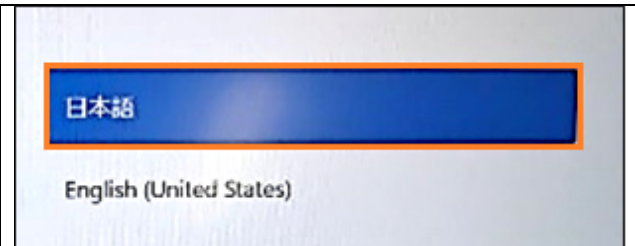
画面に表示される内容に従ってWindows11の初期設定を行います。

1-01. PCを起動します。

1-02. 使用する言語の設定をします。

選択が完了したら画面右下の
「**(設定した言語で)続ける**」を選択し
て次へ進みます。

※表示されない場合は次へ進みます。



1-03. 国または地域を設定してください。

※画像は**[日本]**、**[はい]**を選択して次
へ進みます。

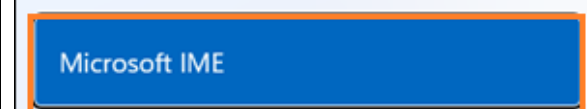


1-04. 「これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか？」が表示されます。

[Microsoft IME]が選択されていることを確認し、**[次へ]**進みます。

これは正しいキーボード レイアウトまたは入力方式ですか？

別のキーボード レイアウトも使用する場合は、次で追加できます。



1-05. 「2つ目のキーボード レイアウトを追加しますか？」が表示されます。

追加の設定が不要な場合は
[スキップ]を選択します。

2 つ目のキーボード レイアウトを追加しますか？



1-06. ネットワークに接続します。

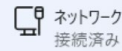
接続済みになっていることを確認して
[次へ]進みます。

※表示されない場合は次へ進みます。

ネットワークに接続しましょう

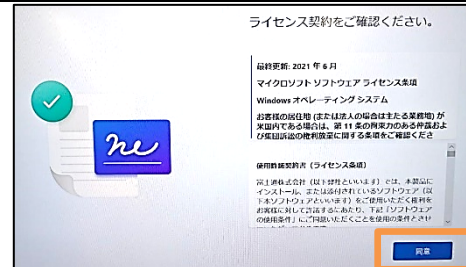
デバイスの設定を続けるには、インターネットに接続する必要があります。接続すると、最新の機能とセキュリティ更新プログラムを利用できます。

ネットワーク アダプター ドライバーをインストールする必要がある場合は、デバイスの製造元の Web サイトまたはネットワーク アダプターの製造元からダウンロードしてください。



1-07. 「ライセンス契約をご確認ください。」と表示されます。ライセンス条項を確認して**[同意]**します。

※表示されない場合は次へ進みます。



1-08. 「デバイス名を入力」が表示されます。

必ず**[①デバイス名]**と**[②ユーザーフォルダー名]**の①②2箇所を設定します。

[①デバイス名]を**半角英数字**で入力してください。

デバイス名の入力後に**[詳細オプションを表示する]**を選択すると、ユーザーフォルダー名の設定項目が表示されます。

[②ユーザーフォルダー名]を**半角英数字**16文字以内で設定して、**[次へ]**進みます。

漢字や仮名等の半角英数字以外を登録すると、授業用ソフトウェア使用に問題が発生する可能性があるので注意してください。

デバイス名を入力

このデバイスに一意の名前を付けて、自分だけのものにしましょう。

名前を付けた後、デバイスは再起動されます。

デバイス名

他のデバイスから接続するときにデバイス名を簡単に認識できるように、デバイス名を設定できます。この名前はいつでも**[設定]**で変更できます。

① デバイス名を入力

数字のみは不可

ハイフン(-)、ダッシュ(— および -)、アンダースコア() 以外のスペースや特殊文字は使用不可

詳細オプションを表示する

スキップ

次へ

ユーザー フォルダー名

フォルダーは通常 C:\Users\<name> にあります。これは後から変更できません。

② ユーザー フォルダーに名前を付ける

ハイフン(-)、ダッシュ(— および -)、アンダースコア() 以外のスペースや特殊文字は使用不可

1-09. デバイスの区分を設定します。

個人用に設定を選択して、**次へ**進みます。

※表示されない場合は次へ進みます。

このデバイスをどのように設定しますか？

 個人用に設定

個人用 Microsoft アカウントを使用して、設定を行い、このデバイスを完全に制御します。

 職場または学校用に設定する

メール、ネットワーク、アプリ、サービスといった組織のリソースにアクセスできます。組織はこのデバイスを完全に制御できます。

1-10. 「Microsoftエクスペリエンスのロックを解除する」が表示されます。

サインインをします。

Microsoft エクスペリエンスのロックを解除する

Microsoft アカウントでサインインして、必要なエクスペリエンスを作成しましょう。ユーザー設定をカスタマイズしたり、デバイス間でコンテンツとセキュリティ設定を同期させたり、関連する製品とサービスを見つけたりできます。

 クラス最高のメールと予定表を無料で利用できるようになりました

Outlook for Windows を使用すると、さまざまなアカウントを追加したり、予定表を1つのビューで表示したり、メールを昇格したり、受信トレイでインテリジェントな機能を利用したりできます。

 デバイスのセットアップを高速化する
既存のWindows設定を復元して、Windowsデバイスのセットアップをすばやく簡単にします。

サインイン

1-11. Microsoftアカウントを追加します。

個人のMicrosoftアカウントをお持ちでない場合は、**作成しましょう！**を選択して1-12.へ進んでください。

半角英数字のみの

個人用Microsoftアカウントをお持ちの場合は、アカウントを入力して**サインイン**してください。
サインイン完了後は1-20.まで進んでください。

Microsoft アカウントを追加しましょう

 Microsoft

サインイン

メール、電話、Skype

アカウントがありませんか？ **作成しましょう！**

サインイン オプション

1-12. Microsoftアカウントの作成をします。

- ・既存のメールアドレスを使用する場合、
[個人用メールアドレス]を入力して
[次へ]進みます。
- ・新規にメールアドレスを取得して
Microsoftアカウントを作成する場合、
[新しいメールアドレスを取得]を選択
して、[新しいメール]の入力欄へ
半角英数字記号を入力して、
[次へ]進みます。

Microsoft アカウントを追加し
ましょう

1つのアカウントで、Office、OneDrive、Microsoft Edge、Microsoft Store などの Microsoft アプリとサービスをデバイスに結びつけます。



アカウントの作成

someone@example.com

新しいメールアドレスを取得

アカウントの作成

新しいメール

@outlook.jp



または、既にお持ちのメールアドレスを使う

1-13. パスワードを作成します。

半角英数字記号を入力して、
[次へ]進みます。

パスワードの作成

お客様のアカウントで使用するパスワードを入力します。

パスワードの作成

1-14. お名前を入力します。

半角英数字で入力してください。

姓 :

名 :

正○ TANAKA

正○ TARO

誤× 田中

誤× 太郎

お名前の入力

このアプリを使用するには、もう少し詳しい情報が必要です。

姓 (例: 田中)

例:TANAKA

名 (例: 太郎)

例:TARO

1-15. 国または地域と、生年月日を設定し
ます。

選択が完了したら[次へ]進みます。

生年月日の指定

お子様がこのデバイスを使用している場合は、生年月日を選択して、お子様のアカウントを作成します。

国/地域

日本



生年月日

年

月



日



1-16. 本人確認・復旧用に使用するメールアドレスを追加します。

アカウント作成とは別の**個人用メールアドレス**を使用してください。



Microsoft

← [redacted]@outlook.jp

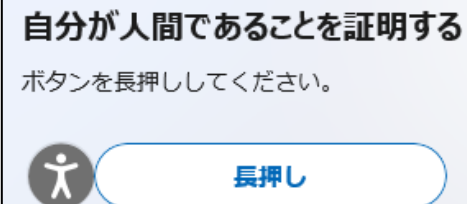
メール アドレスを追加する

アクセスできなくなった場合に Microsoft アカウントに戻ることができるように、個人用メールアドレスを使用してください。職場または学校のメールアドレスは使用しないでください。

連絡用メールアドレス

1-17. 「自分が人間であることを証明する」をします。

※機器によって求められるものが異なる場合があります。



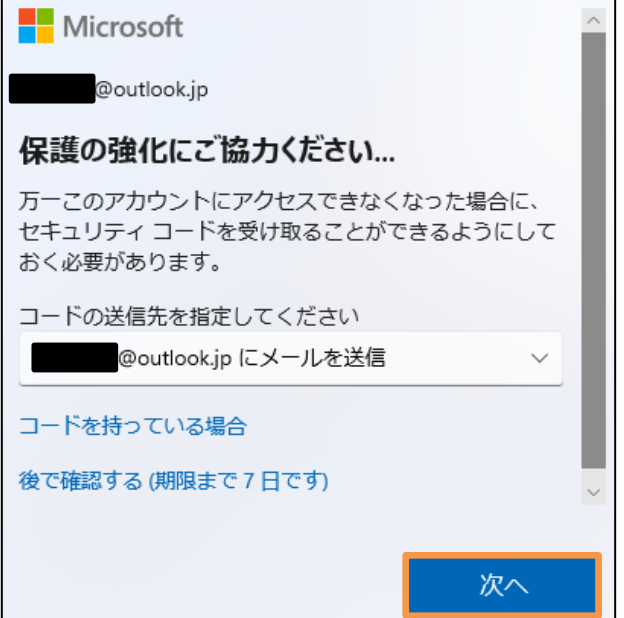
自分が人間であることを証明する

ボタンを長押ししてください。

 **長押し**

1-18. 復旧用メールアドレスの受信確認と、コード**の確認入力を行い、**[次へ]**進みます。**

この後に設定する一部操作に影響するため、必ず行ってください。



Microsoft

[redacted]@outlook.jp

保護の強化にご協力ください...

万一このアカウントにアクセスできなくなった場合に、セキュリティ コードを受け取ることができるようにしておく必要があります。

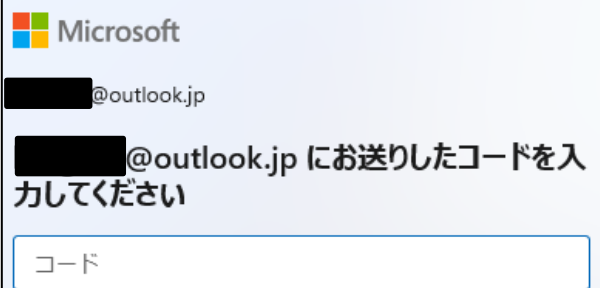
コードの送信先を指定してください

[redacted]@outlook.jp にメールを送信

コードを持っている場合

後で確認する (期限まで 7 日です)

次へ



Microsoft

[redacted]@outlook.jp

[redacted]@outlook.jp にお送りしたコードを入力してください

コード

1-19. 顔認証または指紋認証が設定できます。登録する場合は任意で行ってください。

※表示されない場合は次へ進みます。

より迅速かつ安全にサインインするために、顔認証を使用しますか？

お使いのカメラでは Windows Hello で動作してユーザーを認識できるため、パスワードを使用せず簡単にユーザーの ID を確認できます。

代わりに指紋を使用する

アカウント保護の詳細情報

1-20. PINを作成します。

PINはPC起動時にWindows11へサインインする際に入力します。

[新しいPIN]に任意の数字を入力して、同じ数字を[PINの確認]に入力します。

※[英字と記号を含める]にチェックを入れると、英数字記号でPINの設定が可能です。

PINの入力後は[OK]を選択します。

PIN のセットアップ

Windows Hello の PIN を作成すると、デバイス、アプリ、サービスにすばやく、安全にサインインできます。

新しい PIN

PIN の確認

☐ 英字と記号を含める

キャンセル

OK

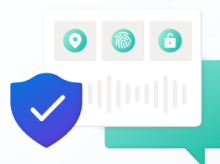
1-21. 「デバイスのプライバシー設定の選択」が表示されます。

※設定は任意で行ってください。

内容を確認し、
[次へ]を選択し、[承諾]します。
※[次へ]ボタンが[承諾]に変わります。

デバイスのプライバシー設定の選択

Microsoft では、ユーザーによる設定に従ってプライバシーを管理します。設定を選び、[承諾]を選択して保存します。これらの設定はいつでも変更できます。



場所

ルート案内や天気など、位置情報に基づく機能を使用できるようになります。Windows とアプリからの位置情報の要求を許可し、位置情報サービス改善のために Microsoft が位置情報データを収集できるようにします。

☒ はい

デバイスの検索

[デバイスの検索] をオンにすると、デバイスを紛失した場合にデバイスの位置情報データを使って探すことができます。この機能を使うには、Microsoft アカウントで Windows にサインインする必要があります。

☒ はい

診断データ

閲覧した Web サイトおよびアプリと機能の使用方法に関する情報に加えて、デバイスの正常性、デバイスのアクティビティ、詳細エラー報告に関する追加情報を送信します。オプション

詳細情報

次へ

1-22. 手順1-11.で既存のMicrosoft アカウントでサインインした場合、復元の案内が表示される場合があります。

復元する場合は[このPCから復元する]を選択します。

復元しない場合は[その他のオプション]を選択し、[新しいPCとしてセットアップする]を選択します。

「注意! 後でバックアップから復元することはできません」と表示されます。
[新しいPCとしてセットアップする]を選択してください。

※表示されない場合は次へ進みます。



1-23. PCのセットアップ方法を選択します。

ご自身の設定に合わせて選択してください。

画像では、

[新しいPCとしてセットアップする]

を選択します。

[次へ]進みます。

※表示されない場合は次へ進みます。

こんにちは、**■■■■**さん。

フォルダー、アプリ、設定、資格情報を別の PC から持ち込んで、すぐにアクセスできるようにします。 [プライバシーに関する声明](#)

PC のセットアップ方法を選択します

 PC から復元する (Windows 10 以上)

 **新しい PC としてセットアップする**

情報が別の種類のデバイスに保存されている場合は、新しい PC としてセットアップする必要があります。

[詳細情報](#)

次へ

1-24. 「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」が表示されます。

※設定は任意で行ってください。

不要な場合は[スキップ]してください。

1-25. 「PCからモバイルデバイスを使用する」が表示されます。

※設定は任意で行ってください。

不要な場合は[スキップ]してください。

1-26. 「携帯電話の写真をバックアップして安全に保つ」が表示されます。

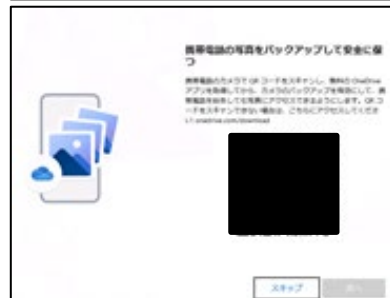
※設定は任意で行ってください。

不要な場合は[スキップ]してください。

1-27. 「常に最近の閲覧データにアクセスできます」が表示されます。

※設定は任意で行ってください。

不要な場合は[今はしない]を選択してください。



1-28.「Microsoft365を無料で使用できることをご存知でしたか？」が表示されます。

[次へ]進みます。



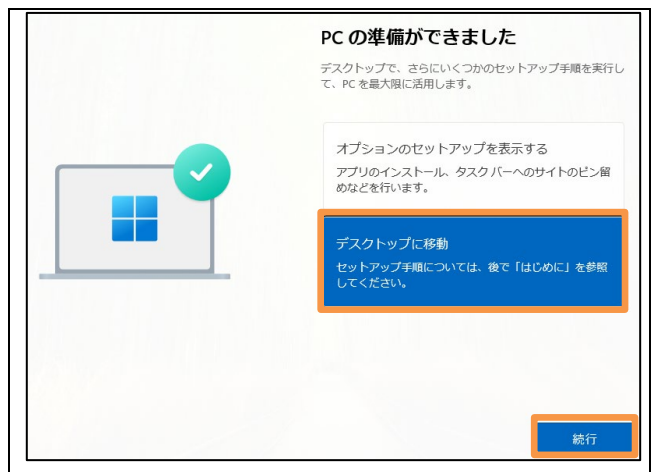
1-29.「PCの準備ができました」が表示されます。

追加で設定する場合は

[オプションのセットアップを表示する]を、

設定を終える場合は

[デスクトップに移動]を選択し**[続行]**をクリックします。



1-30. デスクトップ画面が表示されたら
初期設定は完了です。

お疲れ様でした。

